

対象期間 2020 年 4 月 ~ 2021 年 3 月

A circular graphic with a globe in the center, surrounded by a ring of green arrows. Various icons representing industry, nature, and recycling are placed around the globe.



発行日 2021年10月



環境経営方針(第7版)

基本理念

ニッコー・ファインメック株式会社は、「環境先進企業」と「地域共生」を目指し、事業活動を通じて持続的な循環型社会形成に貢献し、継続的な環境保全活動に取り組みます。人や環境に対する負荷を軽減し、常に今ある資源を最大限に活かしたリサイクルサービスを提供します。

基本方針

- 1 省資源・省エネルギー、資源有効利用の推進、廃棄物の削減、汚染の予防を図り、環境の維持向上に努めます。
- 2 環境関連法規制や条例、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 3 環境マネジメントシステムを構築し、環境目的・目標を定め実行し、定期的な見直しを行いながら継続的な改善を図ります。
- 4 ひとつひとつのリサイクル課題を自分事として丁寧に寄り添い、今できる最大限を提案することで、時代の潮流を捉えた新たなリサイクルサービスを提供できる企業を目指します。
- 5 社員及び関係者に、環境に対する教育・啓蒙を積極的に行います。

行動指針

- 1 産業廃棄物の収集運搬と中間処理における事故の未然防止に努めるよう、安全管理に取り組みます。
- 2 生産性の向上、環境効率を高めるために、効率的物流・効率的業務に取り組みます。
- 3 受託した産業廃棄物は適正に処理します。また、廃棄物のリサイクル技術向上に向けて惜しまず努力します。
- 4 お客様の価値・課題と向き合い、信頼性と満足度の向上を目指します。
- 5 社員各自が環境への高い意識を持ち続け、環境に関する知識を深めるとともに日常生活においても、環境負荷の低減や自然環境の保全に配慮して行動します。
- 6 消耗品や備品にも環境対応に着眼し、環境負荷の少ない製品・サービスを優先するようグリーン調達を推進します。
- 7 地域の自然と環境維持のため、美化活動と社会貢献活動を継続的、積極的に行います。

この環境経営方針を、社員・役員に周知すると共に、一般にも公開します。

2020年6月5日
ニッコー・ファインメック株式会社 代表取締役社長
小野寺 真澄

情報セキュリティ方針

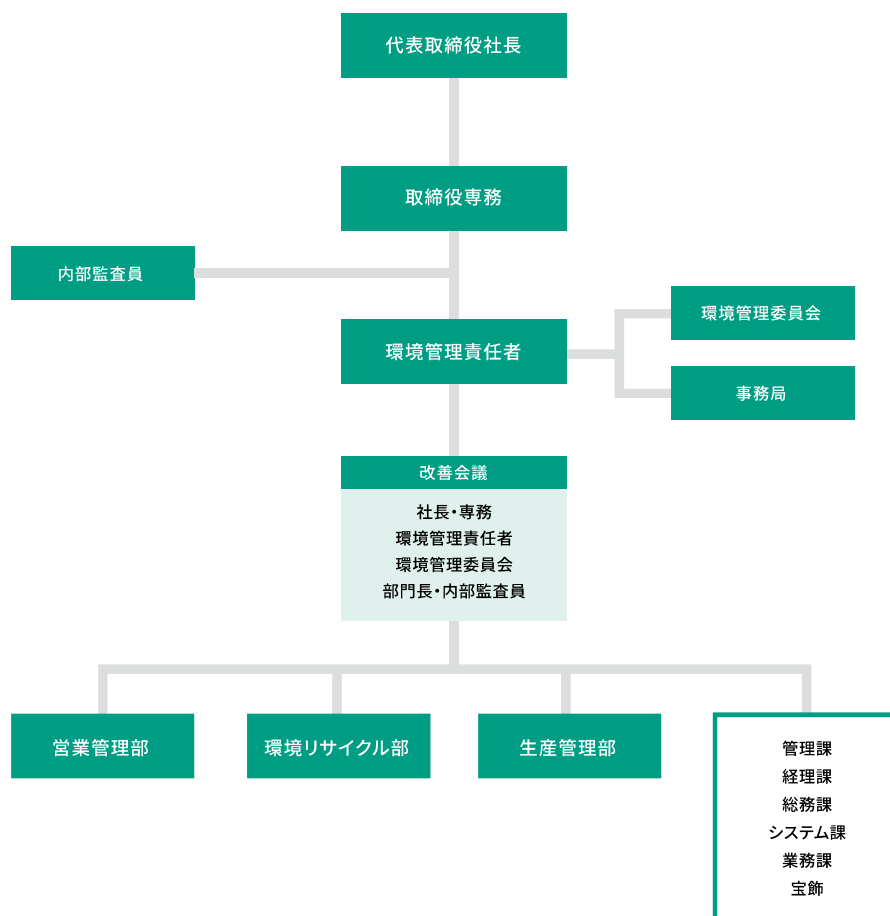
当社は情報化社会の一員として、社会からの高い信頼にお応えするため、情報資産の重要性を認識し、各種の脅威から情報資産を適切に保護するため、情報セキュリティ基本方針を定め、体制を整備し、その管理・運用の一層の向上を図ることを宣言します。

- 1 情報セキュリティ方針に従い、マネジメントシステムを確立し、事件や事故の発生を防ぐよう努めます。
- 2 情報セキュリティマネジメントの効率的な運営を行うため、運営組織を設け、運用状況を監視し、維持し、継続的な改善を行い、適正な活動を維持します。
- 3 全従業員と関係者に対し、情報セキュリティの確保に必要な教育を実施します。
- 4 全従業員と関係者は、情報管理規程に基づいて、機密情報の取り扱いに厳重な注意を払います。

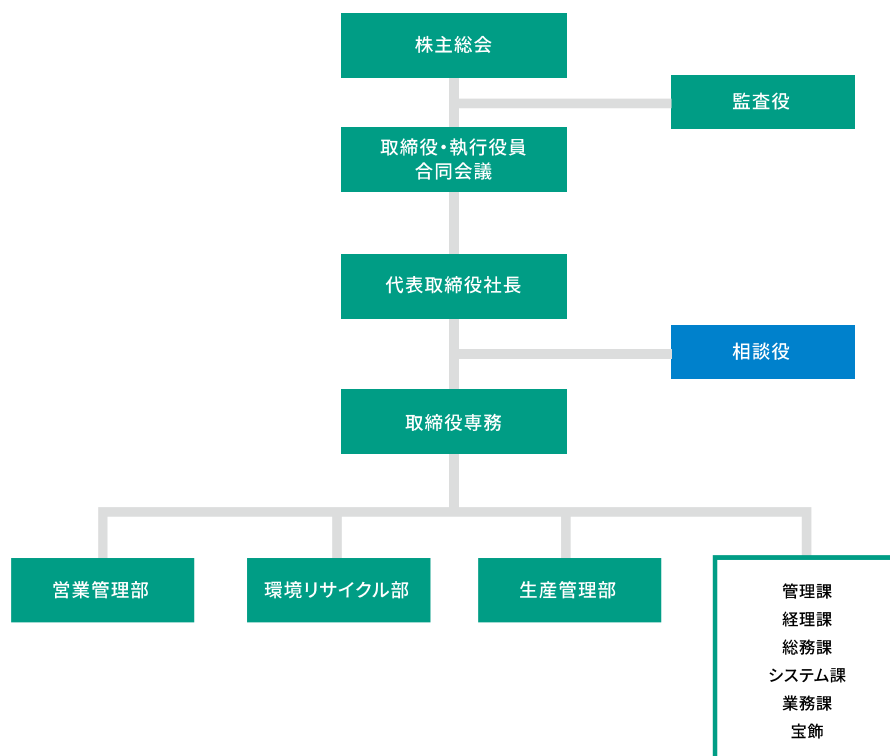
2019年11月1日
ニッコー・ファインメック株式会社 代表取締役社長
小野寺 真澄



委員会体制図



社内組織図



職務分掌

営業管理部

営業本部長 営業部長 営業課長 営業係長

- ・広域的な廃棄物のルート回収（東北6県）
- ・医療系廃棄物の営業及び収集運搬
- ・貴金属リサイクルに関する営業及び回収
- ・機密書類、パソコン、医療機器等、他
- ・医療廃棄物
- ・小型家電

環境リサイクル部

リサイクル部長 リサイクル課長

- ・主に大型車両による工業系廃棄物の営業・収集運搬
- ・非鉄金属リサイクル業務
- ・一般貨物自動車運送業
- ・一般廃棄物の収集運搬

生産管理部

生産部長 生産課長 生産係長

生産一課

- ・貴金属の湿式回収、分析精製及び製造
- ・廃プラスチック類（X線フィルム）の焼却業務
- ・廃液の中間処理（中和）業務
- ・石こうの破砕

生産二課

- ・パソコン等素材混合機器のリサイクル、リユース
- ・中間処理（破砕）業務
- ・小型家電の再資源化
- ・電池の中間処理（選別）
- ・フロン回収

管理課

担当

- ・採用、人材育成
- ・計画立案
- ・各種規定の管理・改正
- ・対外的な対応業務
- ・その他社内外に関わる管理業務

総務課

総務課長

- ・庶務実務・産業廃棄物管理票管理票の管理

業務課

総務課長

- ・許認可申請・契約書管理・売掛請求業務

経理課

経理課長

- ・経理実務
- ・社会保険、労働保険実務
- ・給与計算

システム課

システム担当

- ・社内システムの改善検討、運用、設計、構築
- ・パソコン、スマホ等の管理
- ・ホームページ、クラウドサービス等の運用および管理
- ・社内DX推進業務

宝飾

宝飾担当

- ・宝飾品販売
- ・修理加工業務
- ・地金、コイン等販売・買取



許可一覧

収集・運搬

●産業廃棄物

行政区域 許可番号	許可年月日 有効期限	優良 認定	廃 プラ	木 くず	が れ き 類	ガラスくず コンクリートくず 及び陶磁器くず	金 属 く ず	汚 泥	燃え が ら	紙 く ず	機 械 く ず	ゴ ム く ず	鋳 さい	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	動 植 物 性 残 さ
岩手県 00314003174	2020/4/30 2024/5/7	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青森県 00201003174	2015/11/17 2022/11/1	●	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
秋田県 00504003174	2016/4/13 2023/4/12	●	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	
宮城県 00400003174	2017/2/1 2024/1/31	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山形県 0609003174	2016/9/4 2023/9/3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島県 00707003174	2017/2/8 2024/2/7	●	○	○		○	○	○		○		○		○	○	○	
茨城県 00801003174	2021/5/25 2026/5/24	-	○			○	○	○						○	○	○	
栃木県 00900003174	2021/5/10 2026/5/9	-	○			○	○	○						○	○	○	

●特別管理産業廃棄物

行政区域 許可番号	許可年月日 有効期限	優良 認定	汚 泥	燃え が ら	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	ばい じん	廃ポリ塩化 ビフェニル等	ポリ塩化 ビフェニル汚染物	感 染 性	廃 水 銀 等
岩手県 00364003174	2020/8/2 2027/8/1	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青森県 00251003174	2017/11/15 2022/6/28	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
秋田県 00554003174	2017/11/8 2022/6/9	●	○		○	○	○		○	○	○	
宮城県 00450003174	2018/1/16 2022/6/30	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山形県 00659003174	2020/7/1 2022/5/19	●	○	○		○	○	○		○	○	○
福島県 00757003174	2015/7/22 2022/6/14	●	○	○		○	○	○				○
茨城県 00851003174	2021/5/25 2026/5/24	-	○		○	○	○					
栃木県 00950003174	2021/5/10 2026/5/9	-	○		○	○	○					

処分

●産業廃棄物

許可番号 許可年月日 有効期限 優良認定		廃 プラ	木 くず	が れ き 類	ガラスくず コンクリートくず 及び陶磁器くず	金 属 く ず	汚 泥	燃え が ら	紙 く ず	機 械 く ず	ゴ ム く ず	鋳 さい	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	動 植 物 性 残 さ
岩手県	焼却	○														
	切断	○	○		○	○										
	選別	○				○	○									
	中和													○	○	
	電解													○		
	破碎	○	○		○	○										

●特別管理産業廃棄物

許可番号 許可年月日 有効期限 優良認定		汚 泥	燃え が ら	廃 油	廃 酸	廃 アルカリ	ばい じん	廃ポリ塩化 ビフェニル等	ポリ塩化 ビフェニル汚染物	感 染 性	廃 水 銀 等
岩手県	中和				○	○					



産業廃棄物処理施設概要

焼却 設置場所:一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6



処理方法
焼却
処理方式
焼却
稼働時間
8:10~17:30
処理能力
600kg/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類

電解 設置場所:一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6



処理方法
電解
処理方式
電解
稼働時間
24時間
処理能力
2,350L/日
廃棄物の種類
廃酸

中和 設置場所:一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6



処理方法
中和
処理方式
薬注式中和処理
稼働時間
8:10~17:30
処理能力
24,000L/日
廃棄物の種類
廃酸・廃アルカリ 特管廃酸・特管廃アルカリ

切断 設置場所:一関市千厩町奥玉字天ヶ森34、56-2、62、68-1及び86-1



処理方法
切断
処理方式
切断
稼働時間
8:10~17:30
処理能力
11.36t/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

破碎Ⅰ 設置場所:一関市千厩町奥玉字入山沢329-1



処理方法
破碎Ⅰ
処理方式
破碎
稼働時間
8:10~17:30
処理能力
1,440kg/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

電池選別 設置場所:一関市千厩町奥玉字天ヶ森34、56-2、62、68-1及び86-1



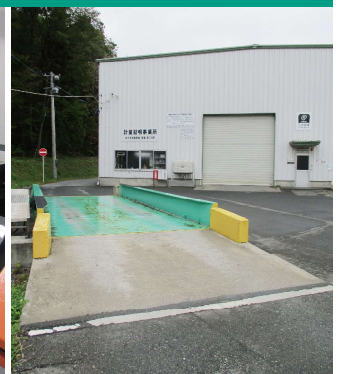
処理方法
電池選別
処理方式
選別
稼働時間
8:10~17:30
処理能力
6.8t/日
廃棄物の種類
汚泥、廃プラスチック類、金属くず(廃乾電池に限る)

破碎Ⅱ 設置場所:一関市千厩町奥玉字天ヶ森34、56-2、62、68-1及び86-1



処理方法
破碎Ⅱ
処理方式
破碎
稼働時間
8:10~17:30
処理能力
4.8t/日
廃棄物の種類
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、木くず

光学選別機、トラックスケール





積替え保管施設

第一工場 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森75番6

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃アルカリ	5.9	2.0	5.9	3.0

第二工場 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字入山沢329番1

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃 酸	6.10	3.60	6.97	4.38
廃 酸 (水銀含有ばいじん等を含む。)	0.87	0.78	—	—
廃アルカリ	2.70	1.80	3.57	2.58
廃アルカリ (水銀含有ばいじん等を含む。)	0.87	0.78	—	—
汚 泥	13.50	16.00	4.56	4.40
汚 泥 (水銀含有ばいじん等を含む。)	0.81	0.40	—	—
汚 泥 (水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.40	0.08	—	—
金属くず	1.50	2.00	—	—
金属くず (水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.40	0.08	—	—
ガラスくず、コンクリートくず (工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。) 及び陶磁器くず	1.50	0.96	—	—
廃プラスチック類	17.50	22.00	—	—
廃乾電池 (金属くず及び汚泥の混合物。水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.48	0.20	—	—
廃乾電池及びバッテリー (金属くず、廃プラスチック類及び汚泥の混合物。)	0.48	0.20	—	—
廃蛍光管 (金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず及び廃プラスチック類の混合物。水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	6.49	6.40	—	—
LED及び白熱灯 (金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず及び廃プラスチック類の混合物。)	2.75	2.85	—	—
血圧計及び体温計 (金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず及び廃プラスチック類の混合物。水銀使用製品産業廃棄物を含む。)	0.63	0.24	—	—
感染性産業廃棄物	—	—	24.30	40.90
廃水銀等	—	—	0.81	0.045

第三工場 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森34番、56番2、62番、68番1、86番1

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	62.40	104.00	—	—
廃 油	8.20	2.00	10.50	4.40

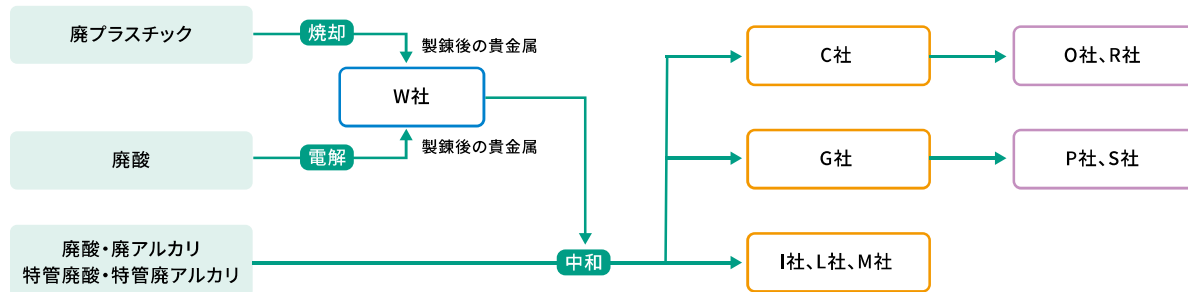
第四保管施設 所在地：岩手県一関市千厩町奥玉字入山沢331番4、331番5

廃棄物の種類	産業廃棄物		特別管理産業廃棄物	
	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)	保管面積 (㎡)	保管容量 (㎡)
燃え殻	11.70	12.00	—	—
廃プラスチック類	46.80	48.00	—	—
ゴムくず	11.70	12.00	—	—
金属くず	11.00	12.00	—	—
木くず	11.00	12.00	—	—
鉱さい	11.70	12.00	—	—
繊維くず	17.80	12.00	—	—



廃棄物フロー図

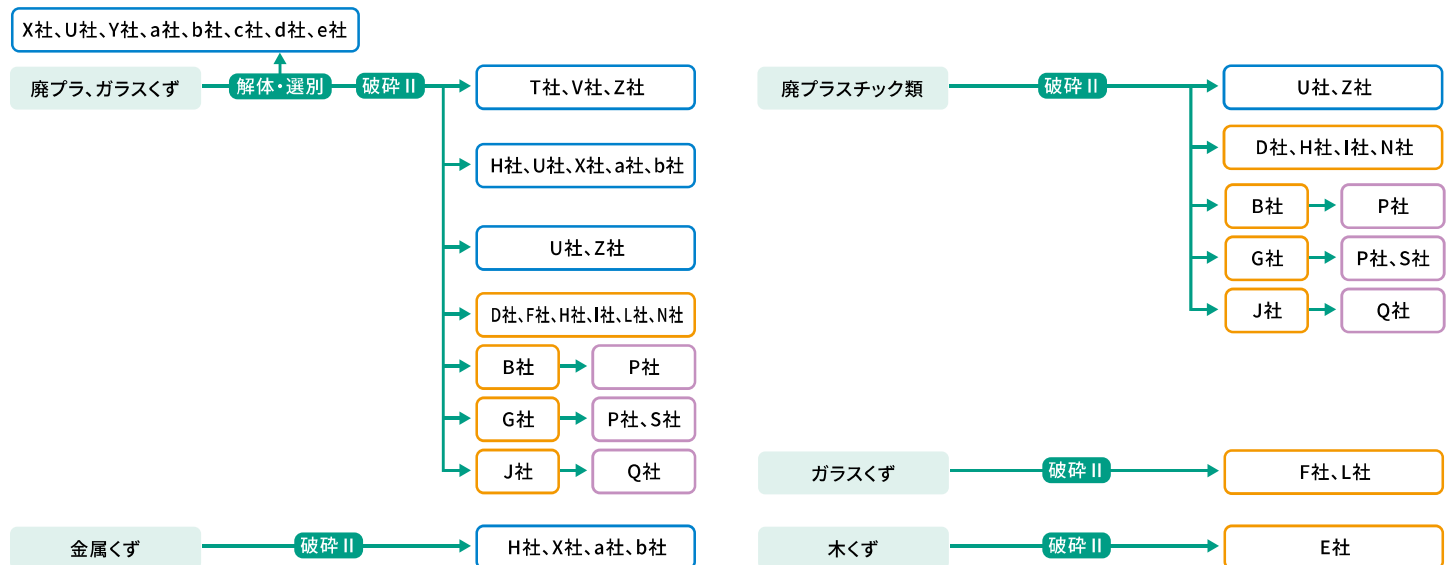
焼却・電解・中和



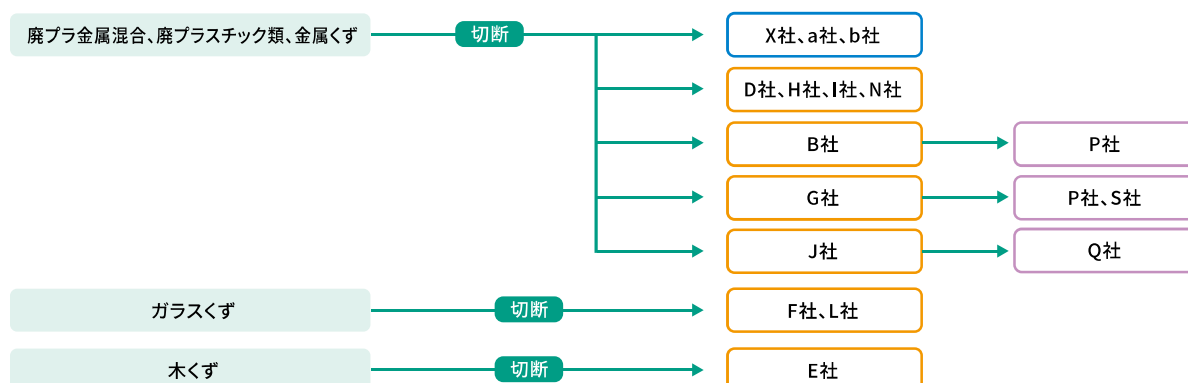
破碎Ⅰ



破碎Ⅱ



切断



選別





産業廃棄物の実績

運搬量

産業廃棄物

運搬物の種類	運搬量(t)
燃え殻	4.4
汚泥	1,994.0
廃油	341.1
廃酸	243.6
廃アルカリ	1,125.8
廃プラスチック類	3,104.0
紙くず	1.0
木くず	176.0
動植物性残さ	65.8

運搬物の種類	運搬量(t)
ゴムくず	0
鉱さい	243.0
金属くず	158.7
ガラス陶磁器くず	309.5
がれき類	139.6
廃プラ・金属の混合、廃プラ・金属・ガラスの混合	356.3
金属くず・汚泥の混合(乾電池等)	4.0
金属・ガラスの混合(蛍光管等)	27.8
合計	8,294.6

特別管理産業廃棄物

運搬物の種類	運搬量(t)
廃油	154.3
廃酸	1,252.7
廃アルカリ	727.9
感染性産業廃棄物	1,017.8

運搬物の種類	運搬量(t)
汚泥	4.9
ばいじん	803.6
廃PCB等・PCB汚染物	13.8
合計	3,975.0

処分量

産業廃棄物

処分物の種類	処分量(t)
廃酸	196.8
廃アルカリ	467.9
廃プラスチック類	45.6
ガラスくず・コンクリートくず、及び陶磁器くず	97.3
廃プラスチック類・ガラスくず・金属くず又はその混合物	113.6
合計	921.3

特別管理産業廃棄物

処分物の種類	処分量(t)
廃酸	75.4
廃アルカリ	162.2
合計	237.6

小型家電

処分物の種類	処分量(t)
小型家電	659.6
合計	659.6





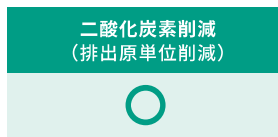
SDGsへの取り組み

SDGsにおいて重点的に取り組む目標

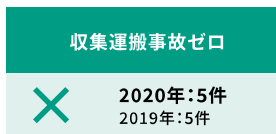
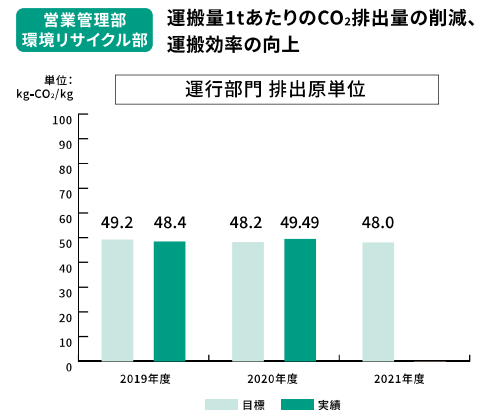
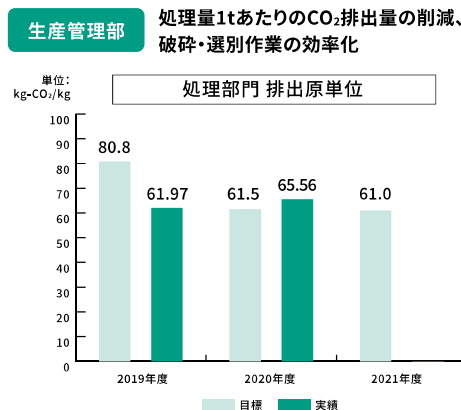
ニッコー・ファインメック株式会社は国連によって採択された「持続可能な2030年までの開発目標SDGs」に賛同し、環境方針で定める行動指針に則り、特に次の3項目において重点的に取り組むことを宣言します。



活動目標と実績、2020年度実施結果



処理部門については、破砕物の搬入増加に伴い破砕機の稼働時間が増えたことにより、許容値内での目標達成となりました。運搬部門については、新規顧客の獲得や帰り便を利用した運搬の効率化ができましたが、廃プラスチックなど軽い廃棄物の運搬が多かったため、許容値内での目標達成となりました。



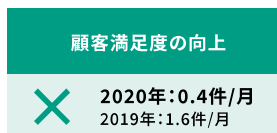
取引先及び処分場の危険個所の調査等

前年に引き続き、今年度も目標は未達成でした。5件すべて駐車場や構内における対物の接触事故及び物損事故でした。事故ゼロに向けて、DVDを用いた事故発生例や発生時の対応等の教育、点検作業の実技教育などを定期的に行っています。



前年度以上の再資源化

自社排出量の80%以上をリサイクル可能な処分場へ搬入を推進しており、年々、再資源化量が増えています。2020年は約96%を再資源化することができました。前年比で約14t増加しています。



顧客満足度向上に繋がるような改善案を月2件以上

業務改善案として挙げられた件数は年間を通して5件でしたが、日々の業務の中で部署ごとにルール提案・確立、積極的な業務の効率化を図っていました。



環境教育を年に1回以上実施する

今年度は、海洋ゴミの問題に関する環境教育を実施しました。環境教育として実施したのは1回ですが、岩手県の環境保全に関する取り組みやSDGsに関する記事などを情報として従業員に共有しています。



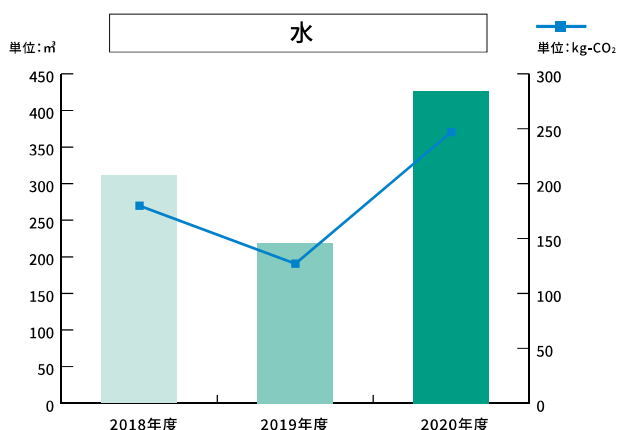
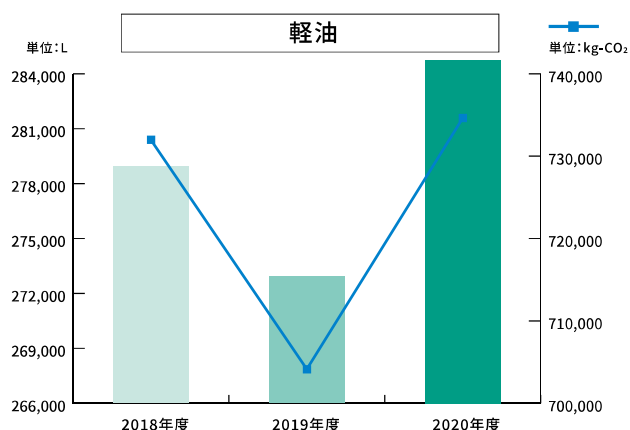
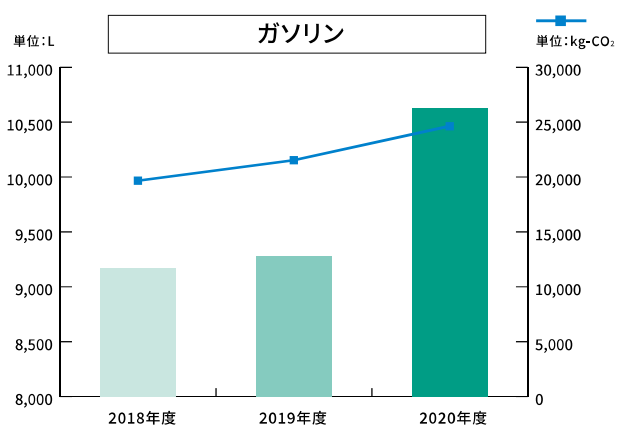
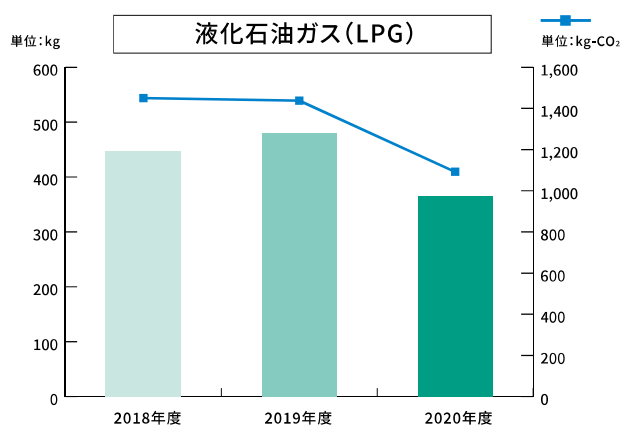
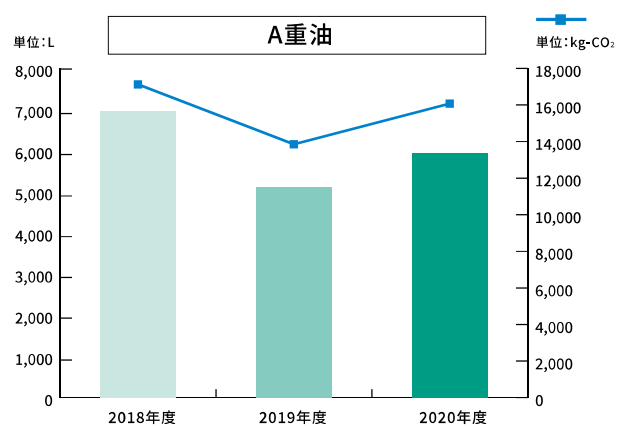
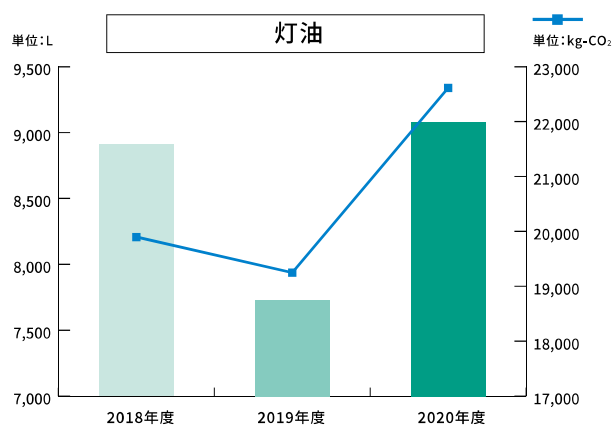
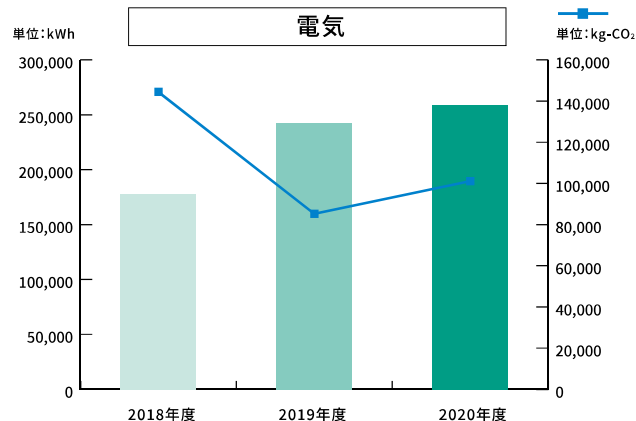
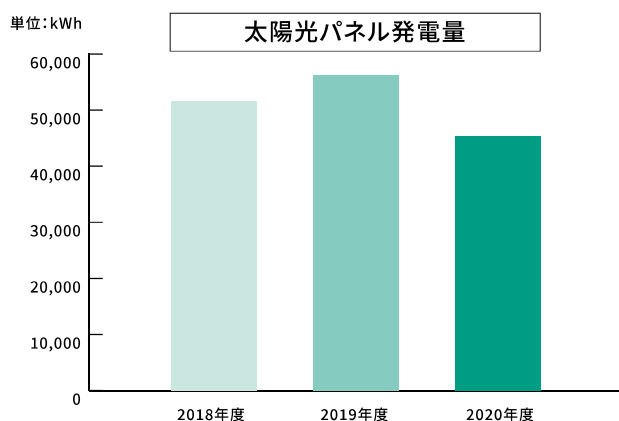
アドプト活動に年に3回以上参加する

今年度も年3回、アドプト活動として近隣公園の草刈りを実施しました。また、前年に引き続き、地元老人クラブと合同でガードレール清掃も実施しています。





環境負荷実績

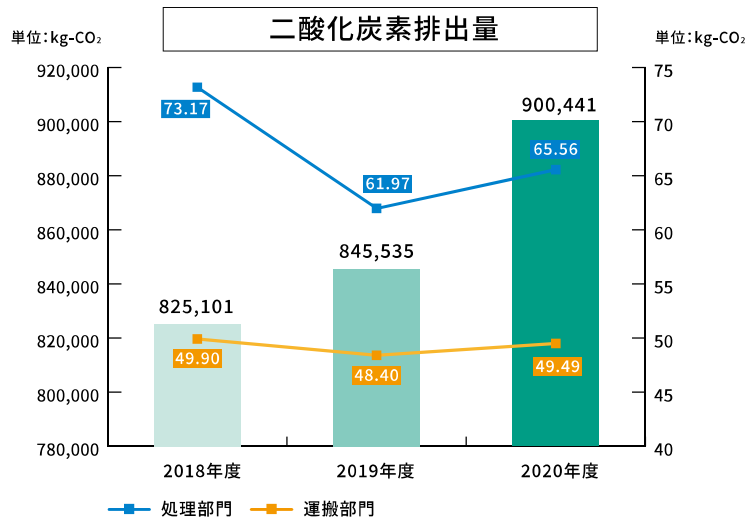




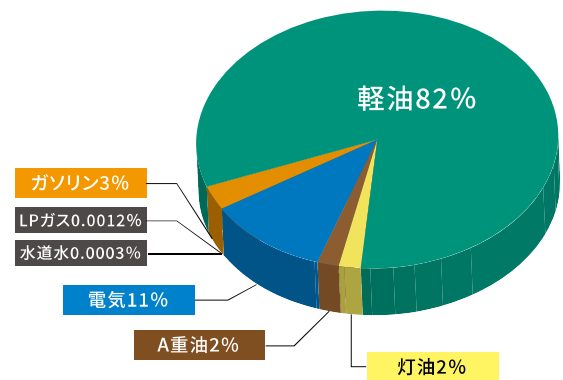
CO₂ 排出抑制・廃棄物の再資源化活動・太陽光パネル発電量

CO₂ 削減目標

2020年度は効率作業改善に取り組み原単位削減目標を設定しました。



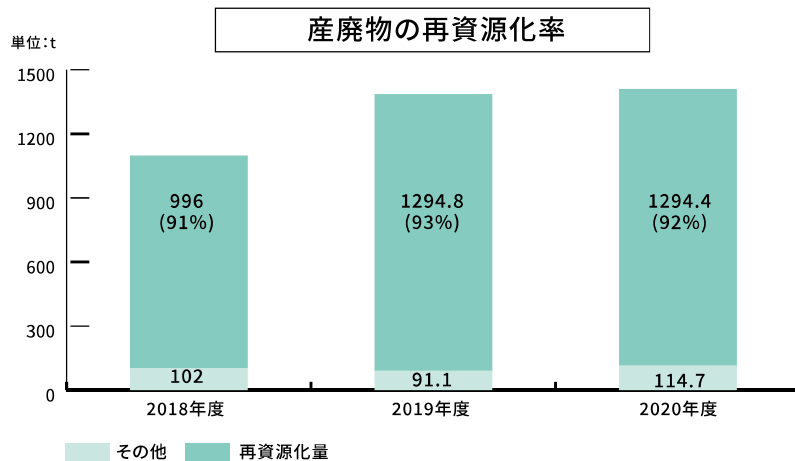
直近年の分類別CO₂負荷割合(2020年)



廃棄物の再資源化活動

産廃物の再資源化: 2020年度は全体の92%(1,231t)を再資源化

お客様から受託した産業廃棄物は当社で中間処理後、当社の廃棄物として最終処分を委託しますが、2020年度は全体の約92%(1,231t)が再資源化できました。残りの8%が未達成の理由は、東北各地の複数処分場と契約する事で、メンテナンス期間やBCP のために会社として必要なリスク管理と位置付けており、維持管理数値としております。(廃熱利用が規定値を満たさない焼却処理場があるため)





社内活動

あんぜん運転絵画トラック

安全運転委員会



安全運転こども絵画を社員のこども達の絵画を募集し、トラックの背面にラッピングしました。ドライバーの皆さんが、毎日無事にただいまと家庭に帰れることを願っています。

環境管理委員会 アドプト活動

毎年、地元老人クラブの皆様に高圧吸引車で協力し町内のガードレール清掃を行い、地域の美化に努めています。



フードパントリーへの寄付

環境管理委員会



インクルいわて様主催のフードパントリーというイベントへ食品を寄付しています。フードパントリーはひとり親家族の食事、交流の場を提供することを目的としたイベントです。寄付した食品は参加者の皆さまに振舞われます。昨年に引き続き今年も寄付させていただきました。

安全衛生委員会 特定保健飲料のあっせん

従業員の皆さんが甘いジュースよりも健康に良い飲料を選択できるよう、特定保健用食品に認定された180円の飲料を100円で販売しています。多くの従業員が積極的に利用しています。



総合訓練

防火管理委員会



消防署の方にご協力いただき地震・火災発生時の対応について訓練を実施します。情報伝達、避難・誘導の訓練の他に、消火器の使い方や、緊急時に簡易担架を作る方法、担架に人を載せて運ぶ際の注意点などを実践で学びました。



危険薬品研修



廃液や化学薬品を取り扱うため、毎年全社員で薬品研修を行い、薬品の危険性や緊急時の対応について学びます。

実際に化学反応を発生させ、見た目やにおいの変化や反応スピード、人体に及ぼす危険について学びます。

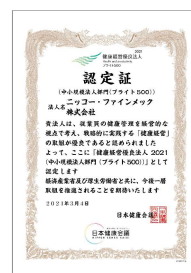
健康経営優良法人認定

働き盛り世代の健康づくりを推進する取り組みを表彰する

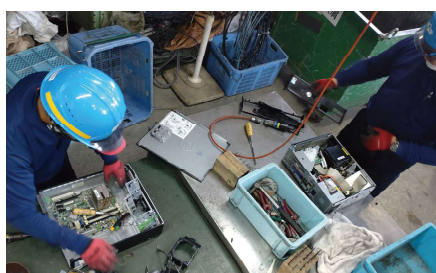
「いわて健康経営アワード2020」において、優秀賞を受賞しました。

また、中小企業で上位500社が与えられる『健康経営優良法人2021

(中小規模法人部門(ブライツ500))』に認定されました。岩手県では8社認定です。



障害者施設との連携



岩手県のジョブコーチを頼って障害者の方を数人採用をしておりましたが、より多くの方々を支援をするために、「一般社団法人やさいサラダ」と契約して、工場内における電子機器の解体業務を委託しています。

やさいサラダさんでは、冬場の野菜収穫の減少時期もあり、本業の野菜畑とは違った新しい社会とのつながり方に、やる気をだしてがんばっていただき、相互にいい関係でお仕事をさせていただいています。

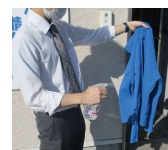
新型コロナウイルス感染症拡大防止への対策

当社従業員の取り組み

- 出社時の検温及び報告義務を徹底しております。
- マスクは鼻、口をしっかりと覆うように着用し、昼食後は清潔なマスクに交換しております。また、着用後のマスクは室外の専用蓋つきペールに廃棄してウィルス飛散を防いでおります。
- 椅子を間引いて配置し、同じ部署の者が同時に集まらないよう事務所機能を3か所に増やしております。
- 使い捨ての紙コップを使用し、給湯室は定期的にアルコール消毒を行っております。
- コピー機や給湯室、ドアノブやスイッチなど多くの従業員が触れる場所で定期的にアルコール消毒をしております。
- 5名以上の会食の禁止、及び私事での県外移動や、家族に体調不良者が出た際は速やかに報告するよう義務づけております。
- 喫煙を含め休憩スペースでは距離をとり、社内会議は基本的にオンラインで行っております。
- 総務との伝票のやりとりは、別室に私書箱を設け、直接対面の機会を減らしています。
- 事務室内は紫外線除菌をしておりますが、定期的に換気も行っております。
- 事務室に入室する際は手、指の消毒を行い、その後室内において石鹸で手を洗い、ペーパータオルで水滴を拭き取った後、アルコール消毒を行っております。

お客様対応

- インターホンでご用件をお伺いしております。入室が必要な場合は、入室前に検温及び手指の消毒を行っていただいております。
- 極力対面の会話は避け、応接室ではクリアボードを設置しております。
- 常時マスク着用のため、来訪者へお茶はお出ししていません。
- 来客毎に、応接室及び会議室のテーブルやイスをアルコール消毒しております。



アルコール消毒



受付の体温計

営業及びドライバーの取り組み

- 医療廃棄物の回収作業時は使い捨てエプロン、ニトリルグローブを使用し、回収ごとに脱衣してアルコール消毒をした後に廃棄しております。
(医療廃棄物の回収作業者は、医療用マスク米国規格レベル2のマスクを指定して使用しております)
- 少量回収の場合は、専用ユニフォームの着用徹底(皮膚の露出禁止)と、ジャンパーをアルコール消毒しております。
- 車両にはアルコールと除菌クロスを常備して、乗り降りの都度またハンドルや手指を消毒し、降車時はキャビン、荷台をアルコールで消毒をしております。
- 排出者(医療機関)の皆様には、袋の口や容器のふたをしっかりと閉めていただくと、また、院外に廃棄物をだしていただくなどのご協力をお願いしております。
- 作業後の事務室入室の際には、ウィルスを持ち込まないために、マスクの交換及びユニフォームの脱衣を徹底しております。



2020年度法遵守状況

産業廃棄物処理施設 廃プラスチック焼却炉 第1工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
排ガス	ダスト類	5	5	0.5	0.27	ng-TEQ/m ³
	ダスト濃度	-	0.15	0.1	0.1	g/m ³
	硫黄酸化物	-	1.99	0.05	0.0023	m ³ /h
	窒素酸化物	-	180	110	98	volppm
	塩化水素	-	700	25	6.4	mg/m ³
洗煙水	ダスト類	100	-	30	18	pg-TEQ/L
作業環境	ダスト類	-	-	A測定	0.092	pg-TEQ/m ³
	ダスト類	-	-	B測定	0.037	pg-TEQ/m ³

有価物処理施設 フィルム焼却炉 第2工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
排ガス	ダスト類	-	-	0.1	0.001	ng-TEQ/m ³
	ダスト濃度	-	-	0.1	0.051	g/m ³ N
	硫黄酸化物	-	-	0.1	0.0018	m ³ /h
	窒素酸化物	-	-	110	73	volppm
	塩化水素	-	-	30	3.4	mg/m ³ N

金属回収処理施設 排ガス洗浄スクラバー 第1工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
排ガス	塩化水素	-	-	10	0.1未満	mg/m ³ N
	硝酸	-	-	7.5	0.2未満	mg/m ³ N
	硫黄酸化物	-	-	0.8	0.2未満	mg/m ³ N
	窒素酸化物	-	-	7	3	volppm
	フッ素	-	-	2.5	0.2未満	mg/m ³ N
地下水	総水銀	0.0005	0.0005	-	0.0005未満	mg/L
	硝酸性窒素	10	10	-	0.05未満	mg/L
	アンモニア性窒素	-	-	-	0.05未満	mg/L
土壌	水銀又はその化合物	0.0005	0.0005	-	0.0005未満	mg/L

※ 弊社は工場排水を排出しておりません。第1・第2工場においては生活排水のみになります。第3工場の排水は車両洗車での水で、油水分離槽で処理したものです。
 ※ 環境法令違反・訴訟等はありません。

貴金属回収処理施設 排ガス洗浄スクラバー 第2工場

		法規制	県条例	自主基準値	測定値	単位
地下水	アミン化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
土壌	アミン化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
作業環境	アミン化水素	-	-	A測定	0.3	ppm
	アミン化水素	-	-	B測定	0.3未満	ppm

産業廃棄物積替え保管施設 第2工場

		法規制	県条例	自主基準値	測定値	単位
地下水	アミン化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
	鉛	-	0.01	-	0.002未満	mg/L
	六価クロム	-	0.05	-	0.02未満	mg/L
	総水銀	-	0.0005	-	0.0005未満	mg/L
土壌	アミン化合物	-	不検出	-	不検出	mg/L
	鉛又はその化合物	-	0.01	-	0.002	mg/L
	六価クロム化合物	-	0.05	-	0.005未満	mg/L
	水銀又はその化合物	-	0.0005	-	0.0005未満	mg/L

産業廃棄物処理施設 破砕機 第3工場

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
作業環境	騒音	-	-	A測定	90.1	dB
	騒音	-	-	B測定	94.2	dB

排水

		法規制	公害防止協定	自主基準値	測定値	単位
第1工場	SS	200	-	40	1	mg/L
	COD	160	-	15	1.1	mg/L
	BOD	160	-	10	0.5	mg/L
第2工場	SS	200	-	40	1	mg/L
	COD	160	-	10	0.9	mg/L
	BOD	160	-	10	0.9	mg/L
第3工場	SS	200	-	40	2	mg/L
洗車場	COD	160	-	15	1.9	mg/L
	BOD	160	-	10	0.7	mg/L



代表者による評価及び見直し結果

[環境経営方針] [目標・経営計画] [EMSその他の要素]

- 変更の必要性は無し

[環境経営取り組みおよび運営に対する指示]

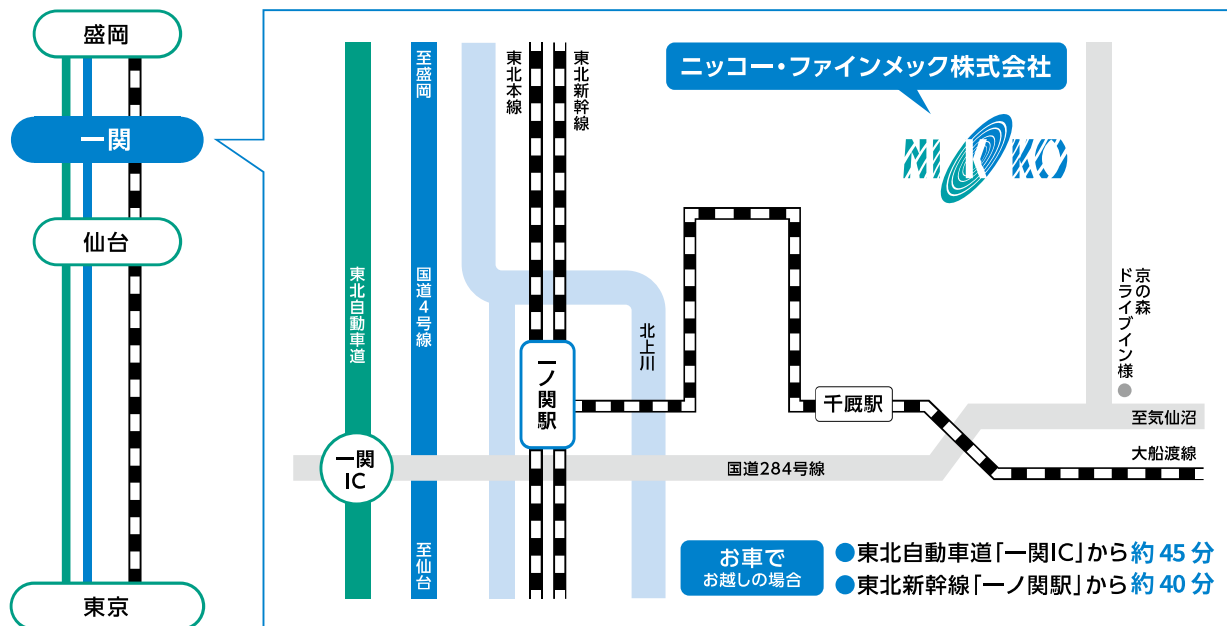
- 課題となる是正の「行動」が同じであっても、「引継ぎ時の伝達もれ」なのか「慣れによる忘却」なのかでは、要因と対策は異なってきます。背景にある要因を見落とさず、対策の実施と、マニュアルや手順書を誰が見てもわかりやすい物に変えることが必要です。
- 内部外部情報の周知は、電子化によりスマホ等で確認できるようになったため、スピードアップは図れたものの、一方的な情報共有は、聞いていない、見ていない、知らないによる事故の要因につながることを懸念します。社員の指導方法、要点の再周知などの実践工夫をお願いします。
- 是正管理については、危険な状態にある行動や状況を速やかに対処するためにも、管理方法の改善を最優先事項として検討してください。
- 監査員養成と遵守の指導について、計画性をもって実施し、マネジメントシステムの理解においても委員皆さんのレベルアップを求めます。
- エネルギー管理の、客観的に評価できる原単位の取り方や具体的に当社の業務と直結するような取り組み方法に改善してください。
- 各部の重要な業務は、誰がいつでも引継ぎできるように一覧にして継続的管理をするなど、部門長と連携して計画してください。
- SDGsにおける教育、具体的な目標設定を長期的な計画をもって実施してください。

[総括]

環境方針の行動指針の一部である、環境負荷の低減や環境保全は、環境管理委員会が率先して情報を得て、情報発信をしていくことによって従業員に培われる意識です。

今期は主体的な考えを持ち、具体的に指示をだし、管理指導してください。

過去の是正内容の傾向をとりまとめし、これに基づいて当社の弱点を明確にし、今期の対策を検討してください。



環境・地球 21世紀の創造企業

 ニッコー・ファインメック株式会社

〒029-1111 岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6

TEL. 0191-56-2601  0800-800-2604 (通話料無料)

FAX. 0191-56-2619 <https://www.nikkofm.co.jp/>

